

NY マーケットレポート (2018年6月1日)

2018年6月1日 (金)

アジア主要株価	終値	前日比	年初来%	外国為替	終値	高値	安値
日経平均	22171.35	-30.47	-2.61%	USD/JPY	109.51	109.73	108.72
ハンセン指数	30492.91	+24.35	1.92%	EUR/JPY	127.67	128.13	127.13
上海総合	3075.14	-20.34	-7.02%	GBP/JPY	146.17	146.31	144.49
韓国総合	2438.96	+15.95	-1.16%	AUD/JPY	82.92	82.94	82.21
豪ASX200	5990.39	-21.49	-1.23%	NZD/JPY	76.51	76.60	76.11
インドSENSEX	35227.26	-95.12	3.44%	EUR/USD	1.1658	1.1718	1.1618

*アジア〜ニューヨーク

欧州主要株価	終値	前日比	年初来%	コモディティ	終値	前日比	年初来%
英FT100	7701.77	+23.57	0.18%	NY GOLD	1299.30	-5.40	-0.7%
仏CAC40	5465.53	+67.13	2.88%	NY 原油	65.81	-1.23	8.9%
独DAX	12724.27	+119.38	-1.50%	COBTコーン	391.50	-2.50	11.6%
スペインIBX35	9632.40	+166.90	-4.10%	CRB指数	201.71	-1.131	4.1%
イタリアFTSE MIB	22109.55	+325.37	1.17%	トル指数先物	94.156	+0.177	2.2%
南ア全株指数	57282.14	+1124.25	-3.74%	VIX指数	13.46	-1.97	22.4%

米国主要株価	終値	前日比	年初来%	Crypto Currency	本日	前日
米ダウ平均	24635.21	+219.37	-0.34%	CBOE Bitcoin(先物・期近)	7455	7565
S&P500	2734.62	+29.35	2.28%	CME Bitcoin(先物・期近)	7470	7530
NASDAQ	7554.33	+112.21	9.43%	Ripple (BSTP)	0.611	0.613
南北米主要株価	終値	前日比	年初来%	Ethereum (BSTP)	565.72	580.11
トロント総合	16043.54	-17.96	-1.02%	Bitcoin Cash	988.72	1002.37
ボルサ指数	45013.13	+350.57	-8.80%			
ボベスパ指数	77239.75	+486.13	1.10%			

*USD 6:00時点

日本国債利回り	本日	前日
2年債	-0.133%	-0.142%
5年債	-0.095%	-0.118%
10年債	0.048%	0.040%
30年債	0.720%	0.719%
欧州国債利回り		
ドイツ10年債	0.386%	0.341%
英国10年債	1.278%	1.230%
フランス10年債	0.710%	0.670%
米国債利回り		
2年債	2.472%	2.427%
3年債	2.600%	2.550%
5年債	2.748%	2.696%
7年債	2.858%	2.806%
10年債	2.902%	2.859%
30年債	3.051%	3.025%

6/4 主要会議・講演・その他予定

6/4 経済指標スケジュール

08:50	【日本】5月マネタリーベース
10:30	【オーストラリア】1Q企業営業利益
10:30	【オーストラリア】5月ANZ求人広告件数
10:30	【オーストラリア】4月小売売上高
16:00	【トルコ】5月消費者物価指数
16:00	【トルコ】5月生産者物価指数
16:30	【スウェーデン】1Q経常収支
17:30	【英国】5月建設業PMI
17:30	【欧州】6月センチックス投資家信頼感
18:00	【欧州】4月生産者物価指数
22:00	【シンガポール】5月購買部景気指数
22:00	【シンガポール】5月電子産業指数
22:00	【メキシコ】4月景気先行指数
23:00	【米国】4月耐久財受注
23:00	【米国】4月製造業受注指数

*一部暫定値

NY 市場レポート

◀ NY 市場概況 ▶

先週末の NY 外国為替市場は、米雇用統計が就業者数、失業率、時間給賃金のいずれも市場予想を上回る良好な結果となったことから、FRB の年 4 回の利上げ観測が高まり、米長期金利の上昇とともに一時 109.73 円まで上昇するなど、ドルは大半の主要通貨に対して上昇した。さらに、NY 株式市場が堅調な動きとなったほか、米朝首脳会談が当初の予定通り実施される運びとなったことから、投資家のリスク回避姿勢が和らぎ、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。一方、ユーロはジュゼッペ・コンテ氏がイタリア首相に宣誓就任したとの報道のタイミングで、一時下落する場面があったが、政治的リスクが後退したとの見方から、その後は買い戻された。

主要な米経済指標結果

失業率 3.8% (予想 3.9%・前回 3.9%)

非農業部門雇用者数 22.3 万人 (予想 19.0 万人・前回 16.4 万人⇒15.9 万人)

5 月の米雇用統計では、失業率が 0.1 ポイント低下となり、2000 年 4 月以来、18 年 1 カ月ぶりの低水準となった。景気動向を敏感に映す非農業部門雇用者数は、市場予想を上回った。また、景気が順調に拡大しているとされる+20 万人を 3 カ月ぶりに上回った。そして、FRB が雇用者数と失業率に並んで重視する雇用者の平均時給は、前月比、前年比いずれも前月の伸びを上回った。



出所：Bloomberg



出所：Bloomberg

平均時給（前月比） 0.3%（予想 0.2%・前回 0.1%）

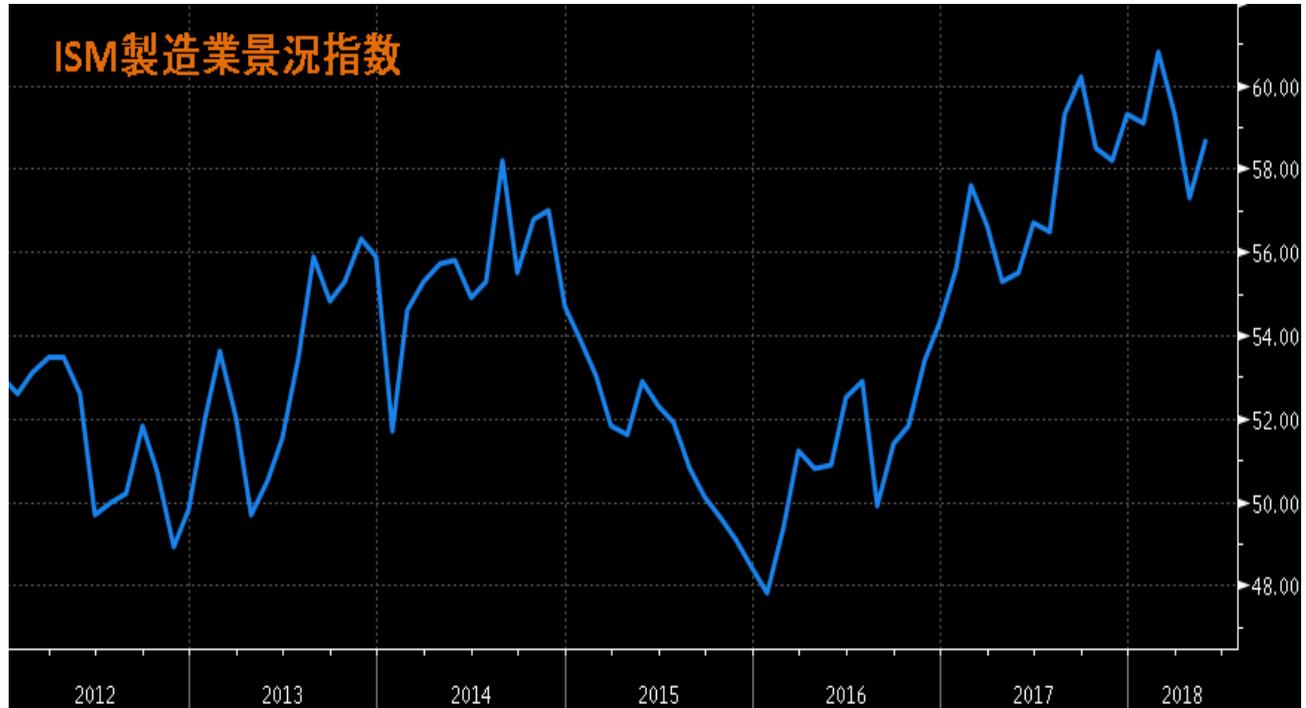
平均時給（前年比） 2.7%（予想 2.6%・前回 2.6%）



出所：Bloomberg

5月ISM製造業景況指数 (予想 58.2・前回 57.3)

5月米ISM製造業景況指数は、市場予想を上回り前月から1.4ポイント上昇となった。そして、製造業の景気拡大・縮小の判断基準となる50を21ヵ月連続で上回った。新規受注が63.7(前月61.2)、生産が61.5(57.2)、雇用が56.3(54.2)、仕入れ価格が79.5(79.3)、在庫は50.2(52.9)。5月は18業種中16業種で景況拡大を報告した。



出所：Bloomberg

要人発言

トランプ米大統領

- ・シンガポールで6月12日に会談する
- ・金委員長の書簡、非常に良い内容だった
- ・北朝鮮との協議の一環で戦争状態の終結を話した

メイ英首相

- ・米国の関税賦課決定に深く失望

バイトマン独連銀総裁

- ・米関税には断固たる対応が必要

クドロー・国家経済会議(NEC)委員長

- ・トランプ氏ツイート、強い雇用統計を示唆する意図ない

米主要株価は堅調な動き

米株式市場は、5月の米雇用統計で、非農業部門雇用者数の増加幅が市場予想を上回ったことなど、良好な結果となったことを受けて、米景気の先行き期待が強まり、主要株価は堅調な動きとなった。米ダウ平均株価は、序盤から堅調な動きとなり、一時前日比257ドル高まで上昇したものの、結局219ドル高で終了した。また、ナスダック、S&P500はともに前日比1%以上の上昇となった。



出所：Bloomberg

セクター別変動率(ダウ平均)			個別の変動率(ダウ平均銘柄)		
	セクター	変動率		銘柄	変動率
1	素材	3.21%	1	インテル	3.41%
2	テクノロジー	1.67%	2	DowDuPont	3.21%
3	資本財	1.14%	3	シスコシステムズ	2.22%
4	ヘルスケア	1.06%	4	マイクロソフト	1.97%
5	消費財	0.72%	5	アップル	1.80%

出所：データを基にSBILMが作成

ドルは大半の主要通貨に対して上昇

序盤に発表された米雇用統計で、失業率、雇用者数、賃金いずれも市場予想より良好な結果となったことを受けて、米経済の先行き期待が高まり、ドルは大半の主要通貨に対して上昇した。その後、トランプ米大統領は、金委員長の特使として訪米中の金英哲朝鮮労働党副委員長とホワイトハウスで会談し、北朝鮮の金正恩朝鮮労働党委員長と6/12にシンガポールで会談すると表明したことを受けて、投資家のリスク回避姿勢が和らぎ、ドル円・クロス円は堅調な動きとなった。一方、ユーロはジュゼッペ・コンテ氏がイタリア首相に宣誓就任したとの報道を受けて、一時下落する場面があったものの、政治的リスクが後退したとの見方から、その後買い戻された。



出所：総合分析チャート

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。